

第3期自治体ネットワーク強靱化基盤
更改に関する情報提供依頼書（RFI）

令和8年4月13日
高岡市 市長政策部情報政策課

1. 目的

本市では「自治体情報システム強靱性向上モデル」に基づき、自治体ネットワークにおける三層分離の対策により、情報システム全体の強靱性の向上を図ってきたところであり、現在運用している強靱化基盤機器のリース期間終了やサポート期間終了等が控えていることから、令和9年度中の更改を予定しています。

次期強靱化基盤は、今後、国が示す「2030年頃の国・地方ネットワーク将来像」に準じた新たなネットワークモデルへの移行を進めるにあたり、柔軟な変更が可能となるような拡張性を具備したものに更新するとともに、より柔軟にクラウド活用が可能な強靱化向上モデルを検討しています。

この情報提供依頼（RFI）は、自治体ネットワーク強靱化基盤更改にあたり、次期基盤の要件整理と調達仕様に必要な情報を収集するとともに、費用対効果の予測や業務の見直しの参考にするため、複数の事業者に対して各種提案等を求めるものであり、単なる情報収集に留まらず、貴社の持つ最新の知見や先進的な導入事例、コスト最適化、あるいは将来的な運用負荷の軽減に資するアイデア等、幅広い視点からのご提案を期待いたします。

2. 庁内 LAN 環境の概要

(1) 物理 PC 環境

現行は強靱化αモデルを採用しており、職員が利用する物理 PC は1人1台を原則とし、個人番号利用環境または LGWAN 環境の物理 PC を利用しています。インターネット環境の物理 PC は本庁舎各フロア及び出先機関に1台ずつ設置し共用しています。

各環境の物理 PC の状況は以下のとおりです。

- ・個人番号利用事務環境：約 300 台
- ・ LGWAN 環境：約 1,200 台
- ・インターネット環境：約 40 台

(2) 仮想環境

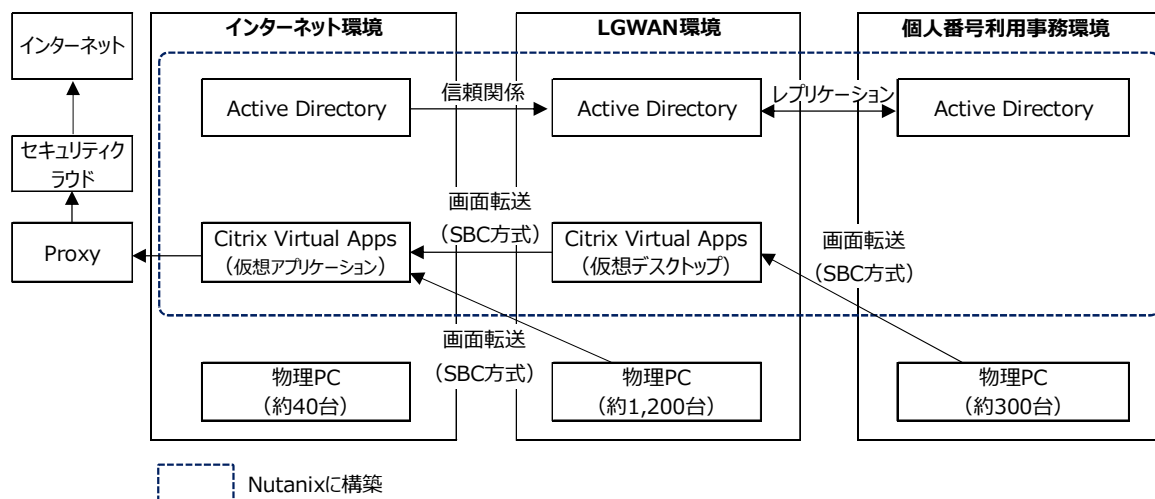
物理 PC で利用しているネットワークとは異なるネットワーク環境を利用するために仮想環境への画面転送を行う仕組みを構築しています。仮想環境への接続は、Citrix Workspace による SBC 方式を利用しています。

個人番号利用事務環境の物理 PC で LGWAN 環境を利用する場合は、 LGWAN 環境の仮想デスクトップを利用できる構成としています。 LGWAN 環境の物理 PC または LGWAN 環境の仮想デスクトップからインターネット環境を利用する場合は、仮想アプリケーションのみ利用できる構成としています。また、それぞれの仮想環境への接続においては、Active Directory のユーザ情報と連携してシングルサインオンできる構成としています。

(3) 基幹サーバ環境

Citrix、Active Directory、WSUS、ウイルス対策ソフトウェアサーバ等の基幹サーバは、仮想化基盤（Nutanix）に構築されています。

(図1 現行環境イメージ)



3. 想定する更新後の庁内 LAN 環境

職員が利用する物理 PC は、従来通り 1 人 1 台を原則とし、個人番号利用事務環境または LGWAN 環境の物理 PC を利用します。

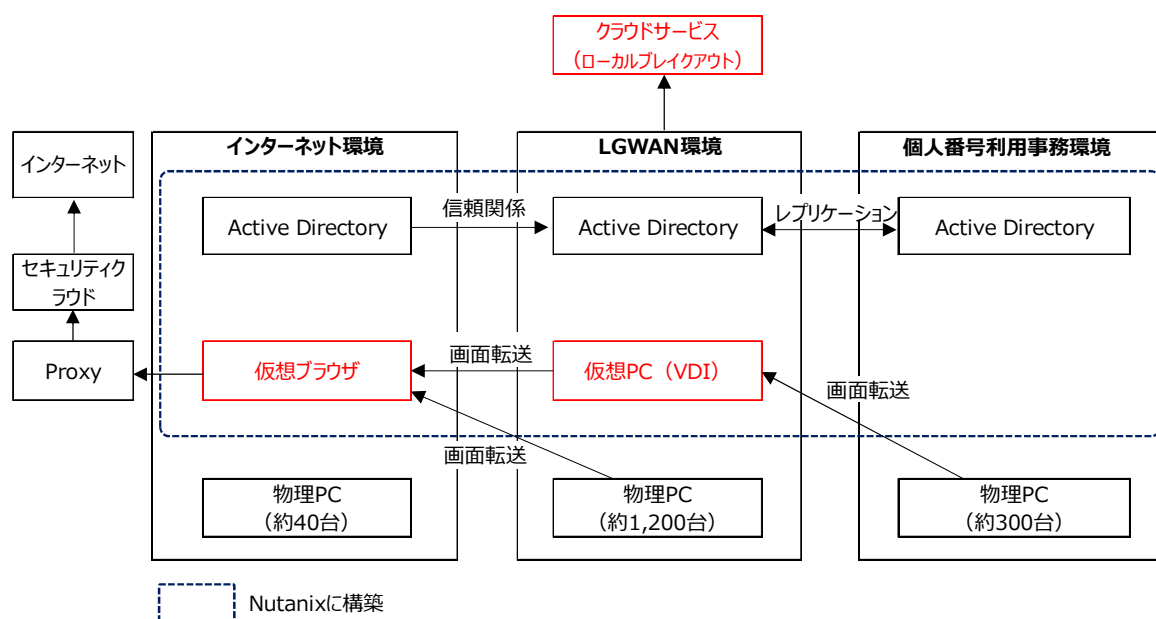
今後、Microsoft 365 等のクラウドサービスの利用を想定するため、LGWAN 環境からのローカルブレイクアウトを予定しています。

個人番号利用事務環境の物理 PC から LGWAN 環境の仮想環境への接続について、従来の SBC 方式から VDI 方式に変更することを予定しています。なお、LGWAN 環境への接続については、個人番号利用事務環境の物理 PC で LGWAN 環境のデスクトップ環境を利用できる方法であれば VDI 方式である必要はありません。

LGWAN 環境の物理 PC または LGWAN 環境の仮想環境等からインターネット環境の仮想環境への接続について、従来の SBC 方式から仮想ブラウザ方式に変更することを予定しています。なお、LGWAN 環境からインターネット環境の仮想環境への接続数について、ユーザ数約 1,500 名が利用できるものとするが、同時接続できるユーザ数が 500 名でも差し支えありません。

更新後の強靱化基盤においても、本市の仮想基盤（Nutanix）に構築することを想定していますが、クラウド型を含む構成であっても、より良いご提案があれば回答時に記載をお願いします。

(図2 想定する更新後環境イメージ)



4. 情報提供依頼 (RFI) の内容

本情報提供依頼 (RFI) の内容は以下のとおりです。各項目について、情報提供をお願いします。なお、情報提供にあたり部分的なご提案も可能です。

(1) 対象システム

情報提供依頼を行う対象システムは以下のとおりです。

① シンククライアントシステム

仮想化による画面転送等により、個人番号利用事務環境、LGWAN 環境、インターネット環境の異なるネットワーク環境を物理 PC 1 台で利用できる仕組み。

物理 PC 1 台で異なるネットワーク環境を利用できる構成であれば、仮想化による画面転送の方法以外でも差し支えありません。

② ローカルブレイクアウトシステム

地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドラインに記載する技術的対策に対応しており、LGWAN 環境から特定のクラウドサービスを利用できる仕組み。

※特定のクラウドサービスとは、ISMAP クラウドサービスリストに登録されているクラウドサービスを想定しています。

(2) 依頼範囲

情報提供依頼を行う対象システムごとの依頼範囲は以下のとおりです。

① シンククライアントシステム

ア シンククライアントシステム本体

- イ 当該システムを構成する機器（本市の仮想化基盤を利用できない場合）
- ウ 当該システム利用に要する各種ライセンス
- エ 当該システム構築（設計、設定、テスト等含む）
- オ インターネット環境から LGWAN 環境へのファイル取り込み時の無害化手段（任意）
- カ その他のご提案（任意）

② ローカルブレイクアウトシステム

- ア ローカルブレイクアウトシステム本体
- イ 当該システムを構成する機器
- ウ 当該システム利用に要する各種ライセンス
- エ 当該システム構築（設計、設定、テスト等含む）
- オ 当該システムの導入にあたり求められるセキュリティ対策
- カ その他のご提案（任意）

(3) 利用期間

5年間（令和9年10月～令和14年9月（予定））

クライアントライセンス等の必要なライセンスや機器保守等は5年間分をご提案ください。
また、ご提案いただく製品については、5年間のメーカーサポートが有効なものを選定してください。

5. 情報提供依頼（RFI）実施スケジュール

- | | |
|---------------------|------------------------|
| (1) 情報提供依頼（RFI）受付開始 | 令和8年4月13日（月） |
| (2) 質問受付期間 | 令和8年4月13日（月）から4月24日（金） |
| (3) 質問回答期限 | 令和8年5月15日（金） |
| (4) 情報提供依頼（RFI）受付終了 | 令和8年5月29日（金） |

6. 情報提供依頼（RFI）に関する質問

情報提供依頼（RFI）に関する質問がある場合、次のとおり質問書を提出してください。

(1) 質問方法

質問書（様式4）を「9. 提出・問い合わせ先」に記載のメールアドレス宛に送付願います。

なお、メールの件名は「第3期自治体ネットワーク強靱化基盤更改に係る RFI に関する質問（貴社名）」としてください。

(2) 質問期限

令和8年4月13日（月）から4月24日（金）17時00分まで

7. 情報提供依頼（RFI）の提出

本情報提供依頼（RFI）に係る提出は次のとおりお願いします。

(1) 提出物

ア 会社概要	様式 1
イ 業務実績調書	様式 2
ウ 提案事項	任意様式
エ 概算見積	様式 3
オ その他提案事項	任意様式

(2) 提出期限

令和 8 年 5 月 29 日（金）17 時 00 分

(3) 提出方法

「9. 提出・問い合わせ先」に記載のメールアドレス宛に送付願います。

なお、提出するファイルの合計容量が 10MB を超える場合は事前にご連絡をお願いします。
別途、大容量ファイルの送信方法についてお知らせします。

8. 特記事項

- (1) ご提供いただいた情報は、本目的でのみ使用するものであり、無断で第三者に提供することはありません。
- (2) ご提供いただいた情報および資料等は返却しません。
- (3) 情報提供に要する一切の費用は、貴社の負担とさせていただきます。
- (4) 本情報提供依頼（RFI）は、技術や費用等の様々な情報を得るための手段として実施しています。情報提供の回答の有無や提供された情報の内容により、今後の調達に関して、利益、不利益は発生しません。
- (5) ご提供いただいた情報は、今後の調達仕様書策定の重要な参考とさせていただきます。また、後日改めてご説明をお願いする場合がございますので、ご協力をお願いします。

9. 提出・問い合わせ先

〒933-8601 富山県高岡市広小路 7 番 50 号

高岡市市長政策部情報政策課 担当：毛利

TEL：0766-20-1239

E-mail：joho@city.takaoka.lg.jp

以上